

NEWS RELEASE

2026年7月23日

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

GREEN×EXPO 2027の魅力を九州・熊本で発信！ 「グローバル・ネイチャーポジティブ・サミット2026」に初参加

GREEN×EXPO協会（正式名称:公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会、会長:筒井義信、所在地:横浜市中区）は、2026年7月14日（火）、15日（水）に熊本県熊本市で開催された国際会議「グローバル・ネイチャーポジティブ・サミット2026」（主催：Nature Positive Initiative（NPI）、国際自然保護連合日本委員会（IUCN-J））に参加しました。展示会「NATURE TECH！」ステージでは、GREEN×EXPO 2027に様々な形で参加する関係者とともに熊本から横浜へGREEN×EXPO 2027の機運醸成をつなぐことを表明しました。また、メインホールにおけるリレートークでは、GREEN×EXPO 2027での体験を行動変容につなげ、来場者や参加・出展者とともにレガシーを創り上げていきたいと呼びかけました。

日本における生物多様性に関する国際会議は、2010年の愛知県における生物多様性条約締約国会議（COP10）以来、実に16年ぶりです。世界27か国から約2,700名が集う中、オープニングでは（一社）日本経済団体連合会・筒井会長及び国土交通省・金子大臣が、クロージングでは農林水産省・山下副大臣がそれぞれビデオメッセージにて、この機運を横浜につなげるための発信をしていただきました。



関係団体との集合写真

【GREEN×EXPO 2027関連イベント詳細】

●ステージ「ネイチャーポジティブを未来へつなぐ 熊本から横浜 GREEN×EXPO 2027へ」 (GREEN×EXPO協会企画イベント)

本ステージでは、協会よりGREEN×EXPO 2027の魅力を伝えるとともに、GREEN×EXPO 2027に参加する関係団体が登壇し、国土交通省、経団連自然保護協議会、ITTO（国際熱帯木材機関）、熊本市がGREEN×EXPO 2027に対する意気込みを表明しました。また、ステージを一緒に盛り上げていただいた来場者の方にシードペーパーを配布しました。

【日時】2026年7月15日(水) 14:20～14:35

【会場】展示会「NATURE TECH！」ステージ

【登壇者（GREEN×EXPO 2027 出展、協賛、公式参加等する組織代表等）】

国土交通省、農林水産省、環境省、熊本市、ITTO、経団連自然保護協議会、（以下五十音順）、株式会社石勝エクステリア、株式会社大林組、清水建設株式会社、住友林業株式会社、株式会社竹中工務店、大和ハウス工業株式会社、日本生命保険相互会社、明治ホールディングス株式会社、GREEN×EXPO協会

●リレートーク「グローバル・ネイチャーポジティブ・サミットを次へつなげるために」登壇

「体験から行動へ」をテーマに、自然資本の価値をいかに分かりやすく伝え、共感につなげていくかについて紹介するとともに、GREEN×EXPO 2027のテーマ館の魅力や、会場での体験が来場者の行動変容につながる可能性について発信しました。

【日時】2026年7月15日（水）14:55～15:15

【会場】メインホール

【登壇者】日本生命保険相互会社 国際園芸博覧会推進担当部長（統括） 金山 和範氏
GREEN×EXPO協会 サステナビリティ推進部長 見宮 美早



リレートークの様子

●国土交通省および農林水産省のブースにおけるブルーミングリングアクションの実施



国土交通省および農林水産省のブースの様子

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名 称	2027年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正 式 略 称	GREEN×EXPO 2027 (グリーンエキスポニーゼロリーナナ)
開 催 場 所	横浜市瀬谷区・旭区 (旧上瀬谷通信施設)
開 催 期 間	2027年3月19日(金)～ 2027年9月26日(日) 192日間
テ ー マ	幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～
博覧会区域	約100ha(内、会場区域80ha)
ク ラ ス	A1(最上位) クラス(AIPH承認+BIE認定)
有料来場者数	1,000万人以上
公式サイト	https://expo2027yokohama.or.jp/



公式マスコットキャラクター
「トウキントウキ」